

イギリス文学演習 F

(3・4年 通年 2単位)

久永 東輝夫

授業のテーマ・目標

人間は「言葉」によって成長する。人間は生涯の中で、どれほどの言葉を知り、どれほどの言葉を交わすのだろうか。どんなに精一杯生きていても、ひとりの人間が直接自分の目で、自分の耳で、自分の体で、見て聞いて体験することのできる世界はあまりにも狭く、限られている。一方どんなに平穏でどんなに平凡な人生だと言っても、言われても、人はそこでたくさんの方に遭遇し、迷い、悩む。そのとき人の導きとなるものの一つが「言葉」ではないだろうか。「言葉」の世界の一つ「小説」によって導かれ成長する人は、きわめて幸運な読者と言わなければならない。

授業の内容

Jane Austenの小説Persuasionを読みながら、英文学の鑑賞および研究の方法を学ぶ。前期は作品の精読。語学力を養いながら、英語を、小説を、楽しんで読む授業にしたい。後期は、手引き書を案内に、作品研究の方法を学ぶ。主な項目は

- * Introduction How to Study a Novel
- * Introduction Reading Persuasion
- * Background Jane Austen
- * Background Historical
- * Background Literary
- * Characterisation
- * Themes
- * Narrative Technique and Style
- * Textual Analysis

テキスト・教材

- * 最初の授業で指示するので必ず出席のこと
- * Longman York Press, YORK NOTES ADVANCED Jane Austen Persuasion (後期使用)

成績評価の方法・基準

発表・レポートおよび試験の成績を総合して判定する。前期の成績も出す。

注意事項

英語を読むことを厭う者、予習を怠る者は受講を見合わせる。また4年生で就職活動などのため出席に自信のない者も受講は控えた方が賢明である。